

リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー

●リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

区分	連結		単体	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
リスク・スルー方式	157,372	181,145	157,360	181,129
マンドート方式	15,997	16,737	15,973	16,717
蓋然性方式 (250%)	-	-	-	-
蓋然性方式 (400%)	-	-	-	-
フォールバック方式 (1250%)	263	30	263	30
合計	173,632	197,913	173,597	197,876

- (注) 1. リスク・スルー方式とは、当該エクスポージャーの裏付けとなる個々の資産の信用リスク・アセットを算出し足し上げる方式であります。
 2. マンドート方式とは、ファンドの運用基準に基づき最も信用リスク・アセットが大きくなる資産構成を想定し、個々の資産の信用リスク・アセットを足し上げる方式であります。
 3. 蓋然性方式とは、当該エクスポージャーの裏付けとなる資産のリスク・ウェイトの加重平均が250% (400%) を下回る蓋然性が高い場合は250% (400%) のリスク・ウェイトを適用する方式であります。
 4. フォールバック方式とは、上記以外の場合に1250%のリスク・ウェイトを適用する方式であります。

金利リスク

●金利リスクに関する事項

IRRBB 1 :金利リスク

(単位：百万円)

項番		連結			
		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2021年度	2020年度	2021年度	2020年度
1	上方パラレルシフト	12,584	14,178	△1,710	△634
2	下方パラレルシフト	2,962	3	34,178	30,974
3	スティープ化	4,044	3,554		
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	12,584	14,178	34,178	30,974
		ホ		ハ	
		2021年度		2020年度	
8	自己資本の額	460,321		443,582	

(単位：百万円)

項番		単体			
		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2021年度	2020年度	2021年度	2020年度
1	上方パラレルシフト	12,584	14,178	△1,710	△634
2	下方パラレルシフト	2,962	3	34,178	30,974
3	スティープ化	4,044	3,554		
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	12,584	14,178	34,178	30,974
		ホ		ハ	
		2021年度		2020年度	
8	自己資本の額	440,035		425,067	